



あこう通信

「今日も楽しかった。明日も楽しみ。」と思える学校を創ろう

～いい顔 いい声 いい心～



発行：令和7年10月7日（火）NO.21 文責：副校長 津田 幸一

<http://www.nagasaki-city.ed.jp/kosakaki-e/index.html> （2次元コードからどうぞ）

「いじめ」について

今年度も折り返しとなりました。進級・卒業まで、残り6か月です。

「今日も楽しかった。明日も楽しみ。」と思える学校づくりが本校の目標です。言い換えると、全ての子どもたちが、「この学級、この学年、この級友、この先生、この学校で良かった!」と思えるということです。達成できるよう、学校と家庭、地域の三者で連携してきたいと思っています。

さて、この心情の育みを阻害する、危機の一つに「いじめ」があります。未成熟期の小学生は、感情を行動化する際に、時に残酷な行動を選択することがあります。集団による冷やかしのからかい、暴力、無視、仲間外し、金品の強要・・・等です。

これについても、未然防止、早期発見早期解決に、三者連携をしていきましょう!

1 いじめは「どの学級、どの学校でも起こりうる」

学校は、未然防止のため、アンケートや教育相談の実施、人権教育の推進等、様々な取組をしております。

しかし、いじめが発生する可能性は0ではありません。

小学生の脳が発達途上期であるからです。

ある研究によると、いじめは脳の本能的な部分に関わっているそうです。つまり、いじめ=本能の行動化です。なるほど弱肉強食の野生動物の世界では、その日常が、人と言う「いじめ」行動なのかもしれません。

しかし、野生動物と人と違います。いじめを行動化しないよう、抑える理性を働かせます。発達させた脳が、いじめを悪として抑止します。

「賢くなるといじめは起こさない」という言葉があります。いじめをしない、止められる人になるためには、しっかりと日々の学習に取り組み、自らの脳を鍛え発達させていくのです。

2 いじめは「生命にかかわる危機事案である」

同じ研究によると、「いじめ」被害を受けた場合も、脳の生命維持の機能をつかさどる部分が攻撃されるそうです。つまり、いじめられている子供は、徐々に生きる力を削られていくのです。

いじめ被害にあった子供が「学校にいけない」「外に出られない」・・・となるのは、その力が奪われてしまった結果です。そして、その延長に、生きることに絶望し、自ら命を絶つという最悪の結果があるのかもしれません。

3 いじめを「解決するには」

いじめ事案が発生した際、ご家庭から「当事者だけ指導すればよいではないか」という声があがる場合があります。私は、これは違うと思っています。根本的な解決に至りません。

その理由は、いじめの構造にあります。当事者指導にとどまると、再発の可能性が残ってしまいます。



令和2年度「全国いじめ問題子供サミット」資料より

<以下第7号記事の一部再掲>

上の図は、「いじめの4層構造」の図です。

いじめを根本から取り除き再発させない集団とするためには、この構造を理解して臨む必要があります。

直接に関わらなくとも心理的にいじめに賛同している「観衆」。いじめの存在に気づいているが、見て見ぬふりの態度をとっている「傍観者」。**この両者を、いじめを積極的に止めようとする「仲裁者（いじめを許さない者）」に変容させること。**

全員が「仲裁者」に育てば、いじめの可能性は限りなく0に近づきます。いじめ発生を学級全体の構造を変えるための指導機会とすることが肝です。

4. いじめ解決に向けた「三者連携の対応」

本校では、このことを念頭において文科省のガイドラインに沿ってマニュアルを作成し、チームで対応をしています。

いじめを認知しなければ、対応がスタートしません。

家庭、地域に皆様には、早期発見に係る情報キャッチャーとしての機能を担っていただき、もしやという段階でもためらわず、情報提供をお願いいたします。

<10月行事>

- 10日（金） 4年生親子レク
- 13日（月） スポーツの日
- 15日（水） 6年生小体会（市内各校会場）
- 16日（木） 全校13：40下校
- 21日（火） 3年生親子レク、5年生給食後下校
- 22日（水）～24日 5年生野外宿泊学習
- 24日（金） 1年生給食試食会
- 30日（木） クラブ活動
- 31日（金） 就学時健康診断（次年度1年生対象）
3・4年生5時間授業

翌11月は、**ココロねっこ運動**の強調月間です。

この運動は、長崎県が推進する県民運動です。「子どもたちの心の根っこを育てるために、大人のあり方を見直し、みんなで子どもを育てる」ことを目的としています。

家庭・地域でのあいさつの励行にご協力をお願いします。